

森のおくりもの7月



写真：菊池正行

梅雨の時期に入っております。当然のことながら雨の日が多いのですが、それはそれで森の中では楽しめるものです。とりわけ、森の中ならではの緑と雨のやさしいハーモニーが楽しめるのがなによりです。梅雨あけまでの間雨でも森でお待ちしております。
(館長 菊池正行)

エサはいろいろ 『テントウムシの仲間』



センター前の道路にはみ出しているオニグルミの葉っぱを見上げると、お腹をパンパンにしたクルマハムシがいました。幼虫も、ぶら下がっている蛹もたくさんついています。その幼虫を狙って、大きくてきれいなカメノコテントウの姿も見られました。

テントウムシの仲間はアブラムシを食べる肉食が有名ですが、葉っぱを食べるものや、菌を食べるものもいます。成虫の形はみんな丸いですが、幼虫の形はいろいろです。今回は、そんなテントウムシ仲間を少し紹介します。

肉食のテントウムシ

カメノコテントウ

【体長:約8~11mm】

自分の顔が映るくらい翅がピカピカ!大きくてきれいなテントウムシ。食べ物は幼虫と同じ♡



《成虫》

《幼虫》



クルマハムシの幼虫が大好物♡ たまに、蛹になった仲間も食べちゃうけど。

蛹に近づくと、お尻を軸にして体を上下にピコピコ動かすよ



《さなぎ》

羽化してすぐは模様がなく、きれいなオレンジ色。



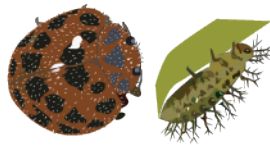
【体長:約6~7mm】

虫を食べないテントウムシ

【体長:約3~5mm】

ニジュウヤホシテントウ

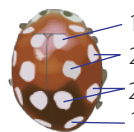
ナス科の葉っぱが大好き♡ 体にたくさん毛がついている。幼虫は背中がトゲトゲしているよ。



《成虫》

《幼虫》

シロホシテントウ



《成虫》



《幼虫》







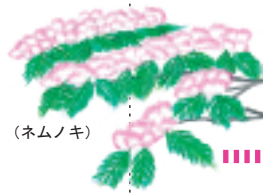
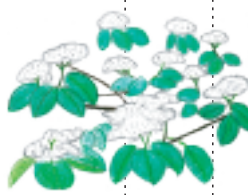
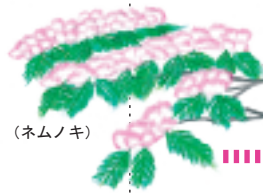
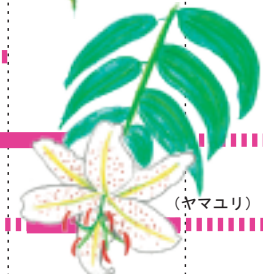
ウドンコ病菌などの菌類を食べるよ。

【レンジャー:黒川周子】

*ニジュウヤホシテントウやシロホシテントウに似た仲間は他にもいます。

7月の生物ごよみ



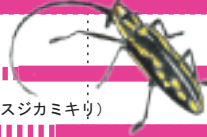

植物

	6月		7月		8月
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
オカトラノオ					
オオバジャノヒゲ					 (オカトラノオ)
ムラサキシキブ		 (ムラサキシキブ)			
クマノミズキ			 (オオバジャノヒゲ)		
ネムノキ	 (クマノミズキ)		 (ネムノキ)		
ヤマユリ				 (ヤマユリ)	

- 6月 6日 小鳥の森でアオバトの鳴き声を聞く。クロツグミにも出会う。きょうはラッキーデー！
- 6月 7日 今年もモンキアゲハ現れる。太白山にほぼ定着か？！
- 6月 9日 午前のガイドウォーク中、小鳥の森で巣箱からシジュウカラの巣立ちに遭遇。いつも観察していただけになんか感動！
- 6月13日 青葉の森センター前にツキノワグマ出現！急きよ応援要請あり。
- 6月14日 今年はイチヤクソウがたくさん咲いた。今が見頃。
- 6月20日 やすらぎの道でクジャクチョウに遭遇。しばらく撮影に夢中に。まるで宝石を拾った気分。
- 6月22日 レンジャー3人で巡回中、たて続けに2度カモシカに遭遇。うち一回はなんとそばまで接近。最近カモシカによくあうなあ～♪

【レンジャー：齋 正宏】

昆虫

	6月		7月		8月
	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬
ゲンジボタル		 (ゲンジボタル)		 (カブトムシ)	
カブトムシ					
シロスジカミキリ		 (シロスジカミキリ)			
ニイニイゼミ				 (ニイニイゼミ)	



略してコモブロ 第14回『雨粒のピアニスト』

森に強く雨が降りそそいでも、決して地面にたたきつけるように雨粒が当たることはありません。それは、木の葉が優しく雨を受け止めてくれるから。ポツタン、ポツタン…、木々の葉のすきまから落ちてくる雨粒は夏の森のピアニスト。優しく小さな植物たちをたたき、深緑色のシンフォニーを奏でます。

雨の森では、こんなふうに雨粒が落ちてくるのを待っている植物が本当にいるのです。それは自分の種子を雨粒によって蒔いてもらうため。

風に乗って飛ぶタンポポの種子、野鳥が運ぶムラサキシキブなど。森には他の生き物の力を借りて自分の種子を蒔いてもらう植物がたくさんありますが、雨粒の力を借りるのはネコノメソウ、フデリンドウ、オウレンなど。

ネコノメソウとフデリンドウは、花が終わると種子を包んだ部分がカップ状に開き、雨粒を受け止めやすくなります。このカップが雨で満たされるか、大きな雨粒が当たると同時に中の種子が流れ出す**そうです**。



フデリンドウ →

← ネコノメソウ



オウレンは、種子が入った果実の先端が、ヤカンの口のようになっていて、果実が雨粒に弾かれると中の種子が飛び出す仕組みになっている**としか思えない**構造になっています。

「～そうです」や「としか思えない」などと自信のないことしか書けないのは、図鑑やネットの記事にはそう書いてあるけど、自分の目で確かめたわけではないからです。

雨の日に、いつ当たるかわからない雨粒を、ずっと待っていられたらどんなにいいでしょう。

きっと、雨の日にしか見られない自然現象や不思議な光景にもたくさん出会えることと思います。

ぜひ、忙しい？レンジャーに代わり、みなさんご自身の目で森のピアニストの演奏を見に（聴き）に来て下さい。



↑ オウレンの果実と飛び出すタネの想像図

心に広がる物語

ヒラリ、ヒラヒラ、フワフワリ♪
風の郵便屋さんが届けてくれた
小さな木の葉の招待状。
手の平にのせると、ヒラヒラ、ヒラヒラ蝶になり
道案内をしてくれました。

森のアーチをくぐり抜けると
そこは一面緑の海。
緑の海をすいすいす〜い♪
虫たちがはねるように泳いでる。

“見〜つけた!!”と両手でピョン!
ピョンピョン ピョンピョン
にげ足速いヒシバツタ。
僕も虫になって追いかけてっこ。
ピョンピョン ピョンピョン
緑の海を鬼ごっこに追いかけてっこ
嬉しいね、楽しいね♪

木々も、お日さまも笑って見てる。
木もれ日キラキラ
笑顔と笑顔のハーモニー
キラキラ笑顔の輝きが
ヒラヒラ蝶の音符になって
森一面に広がるように飛んで行ったよ
アッチにフワリ、
こっちにフワリと舞い降りて
足元に咲く花になりました。
笑顔のカラフルメロディーが
笑顔を咲かせる花になりました。

花は蝶に、蝶は花になって
ヒラヒラヒラヒラ踊りだす。
楽しそうなメロディーに
鳥たちも歌い出したよ
ツピツピツピー しじゅうから。
ネクタイしめて、どこ行くの?
恥ずかしがりやの ルリビタキ。
やぶの中からのぞいてる。

太白山に夕日の灯りがともりはじめ
夜空には お月様のスポットライト。
月の光が
森に魔法をかけるように広がって
ギンリョウソウのランプに
星の灯りをともしだす。

切株のステージの上で
リスが桜の実をバチにして
クルミのタイコをトントントン♪
寝ぼすけアナグマも出て来たよ
テンコ テンコ だれの音?
いたずらテンも遊びに来たよ

星たちも仲間に入れてと舞い降りて
足元に広がる星になりました。
ホタルの光は星の輝き

星がキラキラ、ホタルの光もキラキラ
ステキだね。
でも一番輝いているのは、皆の笑顔。

森の中は 不思議がいっぱい
楽しい事があふれてる。
心で感じる素敵な物語の世界。
今日も、一つの物語が届いたよ。

それが、森からの おくりもの♪

文・イラスト：山田弘子さん（若林区）

7月のイベント案内

タイトル 日時 内 容 定員 申込

**キッズ昆虫
たんけん隊**

13日(土)
10:00～12:00

自分で昆虫を捕まえスケッチしてじっくり観察。保護者の方は同伴できません。(希望で別にガイドします)

小学生
15名 メールか
往復葉書
9日必着

**たんけん!かんさつ!
夜の森 2013**

13日(土)
19:00～20:30

夜の自然観察の森にはふしぎがいっぱい!レンジャーと一緒に探検気分を味わってみませんか。

一般
先着
15名 6日(土)
から電話

**ざぶざぶ笨川
生きもの探検**

27日(土)
10:00～12:00

笨川を歩きながら、水の中に住む生きものたちを探します。

一般
先着
15名 6日(土)
から電話

虫のいどころ

8月3日(土)
10:00～11:30

昆虫のせんもん家と一緒に真夏の森での昆虫さがしツアー。

一般
先着
15名 6日(土)
から電話

毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日!

7月のテーマは『梅雨の雑木林』です

開催日は7日、14日、21日、28日

午前の部10:00～11:30 午後の部13:30～15:00

申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。

●28日の午後は館長によるガイドウォーク
「館長と森を歩こう」です。



7月の休館日

1日、8日、16日、
22日、29日
が休館です。



表紙の絵や
原稿を募集
しています。

里山や自然に関するものを
描いて(書いて)ね!
レンジャーからのプレゼント
があるよ!!

♪森へおいでください♪



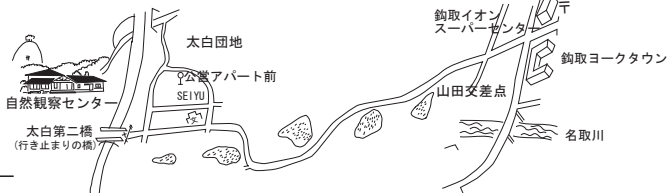
宮城交通バスの場合

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅から
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター



お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



Webから「森のおくりもの」が
カラーでご覧になれます。

「太白山 森のおくりもの」で検索。

「杜のひろば」URL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakusan/index.html>

2013年7月号 (毎月1回5日発行)
発行: (公財) 仙台市公園緑地協会
編集: 仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター
〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森36-63
TEL: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133
E-mail: taihakusan_moushikomi@sendai-green-association.jp